

きのくに コミュニティ スクール

vol.07 | 九度山町

「きのくにコミュニティスクール」とは、学校運営協議会を設置した学校(コミュニティ・スクール)とそれを支える既存の「きのくに共育コミュニティ」等との連携・協働により、社会総掛かりで教育を実現する仕組みです。

地域とともに「チーム河根・チーム九度山」

九度山町では、平成30年度から河根中学校区学校運営協議会・九度山中学校区学校運営協議会の二つの学校運営協議会を設置し、全ての小・中学校がコミュニティ・スクールとしてスタートしました。小・中規模校ならではの利点として、地域の方々に子供たちのことを「あの子は、どここの誰々」と本当によく知ってもらえています。

また学校と共育コミュニティとの連携・協働により、特産物である柿についての学習(柿の葉茶づくり・柿畑体験活動)や九度山町ゆかりの名前をつけたお弁当づくり体験(地元食材を使用し、六文銭弁当・町石弁当・おっばい弁当を実習として、中学1年生が調理)をはじめ、家庭ミシン・尺八・琴・水泳指導・図書・森林ボランティア・花いっぱい運動などといった様々な活動を行っています。学校運営協議会委員はもちろんですが、地域の方々にいろいろな場面で協力や理解をいただいています。

●地域を活性化

「文化祭」と「第1回河根地区卓球大会」の取組

第2回河根中学校区学校運営協議会において、運動会・文化祭について話し合いが行われ、生徒数が少ないからこそ地域をあげて協力しようという多数の意見から、地域やサークル活動を行っている方々に協力を依頼することになりました。また、地域活性化の一環として「第1回河根地区卓球大会」の開催も協議会で決定し、実施しました。



教職員・PTA・地域の方々が練習を重ね文化祭で披露した劇の様子



第1回河根地区卓球大会の様子

九度山町の今後の取組

昨年度、学校運営協議会委員の方々に学校行事(運動会・文化祭・参観授業・音楽発表会・ダンス発表会・校外活動・防災訓練等)への参加を呼びかけ、学校の様子を見ていただきました。本年度からは、それぞれの学校運営協議会の枠を越えて、他方の中学校区の学校行事に参加して、相互に子供たちの様子を見てもらい、さらにご意見を頂きたいと考えています。

●大人としての自覚を高める講演会の開催

(河根中・九度山中の3年生対象)

子供たちの将来について考えていこうという学校運営協議会委員の提案で、中学3年生対象に成年年齢の引き下げについての講演会を開催しました。

生徒たちは、講師先生が用意してくれた手作りの絵を見ながら大変興味深く授業を受けました。

高校を卒業すれば、まさに自分に直接関係することなので、生徒たちはたくさん質問をしました。



講演会の様子

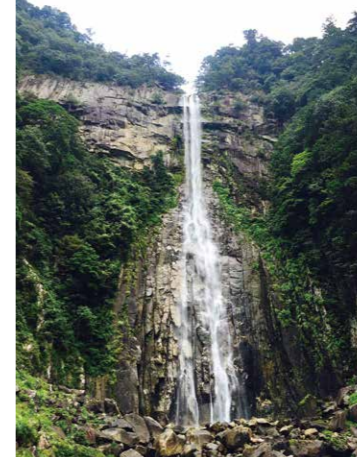
きのくに教育めぐり



那智勝浦町教育委員会



那智勝浦町は、紀伊半島の南東端に位置し、温暖な気候と雄大な自然に恵まれた風光明媚な町です。写真は観光名所の那智の滝。



education message

那智勝浦町教育委員会 教育長 岡田 秀洋

『ふるさとの明日を担う人づくり』を柱に、子供も大人も生涯を通じて共に学び、共に成長できる町づくりをめざしています。

一人一人が当事者意識を持ち、連携し、知恵を出し合い、協力・協働し合うことにより、みんながみんなを高め合う“学校”“地域”“町”でありたいという願いを大切に歩んでいます。

本を通して「考える力」を



町立図書館では、2018年に蔵書管理が電子システム化され、貸出・検索等がよりスムーズになりました。敷地内にある「考える人」の像からイメージされるように、「考える図書館」として町民の皆さまと知恵を出しあい、一緒に考え、町づくりの核になる図書館をめざしています。

また、町内各学校の学校図書館には学校司書を派遣し、読書環境の充実、授業との連携を中心に読書活動を支援しています。

町民の皆さまや子供たちに、本を通して「考える力」が備わることを期待しています。



読書活動をサポートする学校司書



町立図書館を見守る「考える人」

地域と共に取り組む防災学習

海岸部から山間部までを有する当地域は、津波・水害等の災害とは切っても切れない関係にあります。教育委員会は、地域住民の皆さまと学校が一体となって取り組む訓練や学習活動をサポートしています。段ボール・パターションを使った避難所設営や炊き出し、図上訓練等、体験活動に基づいて防災意識が高められるよう工夫しています。

各学校では町内にある和歌山県土砂災害啓発センターと連携し、理科や社会科、総合的な学習と関連させた防災学習に取り組んでいます。



地域住民の方を交えての防災学習

チーム一丸となって家庭教育を応援

「ほっとほーむ」は訪問支援員が自宅への訪問等を行い、保護者によりそうアウトリーチ型支援の家庭教育応援チームです。

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、各関係機関と連携しながら、保護者の皆さまと「子育て」について共に悩み、考え、保護者の皆さま・児童生徒を支援するネットワークづくりをめざしています。町花であるツツジの花言葉「節度」「慎み」をチームのシンボルに、日々活動しています。



那智勝浦町教育委員会 家庭教育応援チーム



土砂災害啓発センターとの連携授業

第4回 わかやまりレーマラソン パンダRUN

開催日時 11月29日(日) 開催予定

コース 田辺スポーツパーク特設コース (1周1.5km)

種目 A ファミリーマラソン(1.5km)
B ハーフリレーマラソン(21km/14周)
C フルリレーマラソン(42.195km/28周+195m)

募集期間 9月1日(火)~10月20日(火)【予定】

参加料 A 無料
B・C 高校生以上:2,000円/1人
小・中学生:1,000円/1人



その他 大会開催の可否については、新型コロナウイルス感染症に関する情勢を注視し、慎重に検討をしています。中止となる場合は、大会公式ホームページにてお知らせします。

わかやまりレーマラソン~パンダRUN~ 検索